



よつろく

学校だより 令和5年8・9月
新宿区立四谷第六小学校
校長 岩澤 肇

【 教育 目 標 】

- ・自ら学ぶ子ども
- ・たくましい子ども
- ・思いやりのある子ども

ホームページ <http://www.shinjuku.ed.jp/es-yotsuya6>

暑さの残る中での2学期スタート

校長 岩澤 肇

気温上昇と台風接近という異常気象に悩まされる日が続いた夏休みでした。夏のプール指導に関しましても、厳しい暑さの中、実施が厳しい日もありました。今後も暑さや台風接近に対する対応についてしっかり検討して2学期を進めさせていただければと思います。また、教員の問題に関しましても様々にご心配をおかけしました。別紙お知らせにて改善状況についてお示ししています。

夏休み中の5年生女神湖高原学園は、やはり大変暑い中での実施となりました。あらためて集団生活の中で育む力の大切さを実感してまいりましたし、自然の中を過ごした子どもたちの笑顔はとても素敵であったと思います。ただ、日差しの強い中でのハイキング等には危険が潜むことも懸念されるようになってきました。本校の実施期間は比較的雲が多かったのですが、他校の実施期間においては暑さによる課題もだいぶ出てきています。区としても宿泊行事の検討委員会を立ち上げて、実施の時期や場所について検討をしているとのことです。気候変動の中で、夏休みの活動に関してもこれから大きな変化が出てくるのかもしれません。

さて2学期は、バスケットボールとラグビーのワールドカップが開かれる中、スポーツの秋に向けて始動していきます。運動会に関しましては、昨年度から時期を遅らせていますので、暑さが収まり次第練習を始めていきます。ただしコロナ対策は簡易化できるものの、児童数の急激な増加に伴う参観収容数が問題となっており、やはり入れ替わりを基本とした対応が必要として想定を進めています。競技順や参観入れ替わりの手順について実施案を詰めていますので、実施のお知らせにて提示していきます。よろしくご協力のほどお願いいたします。

(学校評価アンケートに関して)

本年度より年間1回の実施として、12月頃実施させていただきますのでご了承ください。児童や保護者の皆様にご迷惑をおかけしないよう、様々な業務改善についても検討してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

防災教室について

生活指導主任

日時：令和5年9月16日（土）

- 内容
- ①災害時の備えについて知るとともに、災害時の避難行動を確認する。
 - ②火災発生時の避難行動を知る。

①は、各教室にて動画やワークシートを活用して地震の備えについての理解を深める学習を行います。②では、四谷消防署の方にご協力いただき、「消火器訓練」と煙ハウスに入っの「煙体験」を実施します。

ご家庭でも、「自宅や外出先で災害に遭ったらどうしたらいいか」「大人が不在のときにどのような行動をとったらいいか」など、家庭でのルールや命を守る行動について、お子さんと一緒に話し合っただけければと思います。

2年生の窓

2年学年主任

「先生、今日の国語の授業は、スイミーですか？」

ある日、登校した児童に質問された言葉です。スイミーの学習では、スイミーの賢さや赤い魚たちと団結していく様子を読み取ることを通して物語の世界を楽しみました。その児童は、物語を読み深めていくのが楽しいようで、授業を心待ちにしていたようです。

また、生活科の学習では、まち探検に行ったり、野菜を育てたりしました。まち探検では、施設や公園を見学し、施設の方にインタビューして、様子を知ることができました。野菜名人の方に来ていただき、野菜の世話の仕方や収穫の時期などたくさん教えていただきながら、自分のお気に入りのやさいを育てました。「実ができています！」「ミニトマトが赤くなったから、家に持って帰っていいですか？」など野菜ができた喜びを感じていました。

2学期もさまざまなことに興味や関心をもち、学級の友達と学習を深めていきたいと思っています。